

株式会社クロスメディア

編集後記

今回取材をしてみて、会社全体で仲が良く、とても暖かい印象を受けました。また社長さん自らが若手メインの企業作りを意識しており、それぞれが意見を言いやすい雰囲気があることから、どんな年代の方でも活躍できる会社だと思います。地域の企業にはあまり目を向けたことがなかったですが、今回取材させていただいた地域の特性などを活かした商品開発や、優しい会社の雰囲気に、大きな企業はない魅力が沢山あると気づかされました。社長さんが仰っていた「自分なりの価値観を持って会社選びをしてほしい」という言葉は、これから先就職活動をする過程において、とても大切だと思いました。



「若手メイン」な会社づくり

会社の今後については「若手社員が中心となって頑張ってもらいたい」と語る吾妻社長。そうした思いから「夢×夢プロジェクト」が発足されました。社長によって考案された「夢×夢プロジェクト」は若手社員が中心となり会社についての意見を取りまとめ、情報交換会のことで、2018年から月に一度開催されています。様々な面の問題点や改善点を共有したり、未

「大変な仕事もありますが、出張が多い仕事柄、全国各地の美味しいものを食べたり文化を知れたりすることもあり、オンオフをしっかりと分けて働けることも当社の魅力の一つです」と営業部の柳瀬さんは語ります。

「大変な仕事もありますが、出張が多い仕事柄、全国各地の美味しいものを食べたり文化を知れたりすることもあり、オンオフをしっかりと分けて働けることも当社の魅力の一つです」と営業部の柳瀬さんは語ります。



来のことや、新製品のことなどについて若手社員から意見を言える場を設けることで将来につながる会社作りを目指しています。

また近年、会社として積極的に定期採用を行っており、吾妻社長は「文理関係なくやる気のある人に来てもらいたい」と語ります。設計や縫製に関する理系の仕事に思われがちですが、実際には設計部門も、文系の学部を卒業した方が多く携わっています。そして現状では男性が取り付けや営業中心で女性が製図や縫製を行なっている形となっていますが、男性が縫製、女性が営業というような性別にとらわれない自由な働き方も歓迎しています。その人の個性に合った、お互いに支えあいながら臨機応変に働ける場を作つていけたらと考えています。

学生に向けたメッセージ

「就職するにあたって「自分がこのようにしたい」「この会社をこういう風にしたい」というような意思を持つている人がやがては成功するのではないかと思います。なんとなく会社を選ぶのではなく、自分なりの価値観を持つて会社選びをしてみて欲しいです。1からチャレンジする気持ちを持つて仕事を取り組んだ後に、最終的に得ることのできる達成感を味わってもらいたいです。」

株式会社クロスメディア
〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢1743-1
Tel: 042-761-4181
URL: <http://www.cross-me.co.jp/>



一度採用された企業には長期に渡つて利用を継続してもらっています。

画期的な視点から生まれた「ファインジャケット」ですが、会社 자체は30年ほど前まではメディア・パソコン系の企業でした。当時はパソコンが製造され始めたばかりで、パソコン教室の開講や周辺機器の販売を行っていましたが、機器の普及により同業者が急増。利益は停滞し、売り上げに伸び悩んでいました。そうした困難の中、会社を立ち直すべく考えた末、従業員たちは地元の特性に着目しました。その当時、会社周辺には縫製工場が多く、ミシンが使える人が多かったことをきっかけに企業の方針を縫製業へと変えることに決めたのです。地元の縫製技術を機器の力バーの生成へと転換したこと、現在の事業へと繋がっています。



今では長年の縫製技術が買われ、縫製技術を機器の力バーの生成へと転換したこと、現在の事業へと繋がっています。

JAXAの人工衛星用の断熱カバーも制作しています。人口衛星は太陽光の影響で光が当たる部分と影になる部分で100°Cからマイナスまで大きな温度差が生じますが、全て同じ当社の断熱カバーで補うことができます。そういうカバーの多様な使用用途も当社の強みです。またメーカーなので製品を好きなように加工したり、取引相手のリクエストに答えてオーダメイドで製品を作ることが出来るなど、商品自体が固定されたものではなく、柔軟性があることも特徴的です。

従業員は80名。基本的には男性が縫業や現場での力仕事を行い、女性が縫製を担当しています。営業職は商品を売るだけでなく、現場に赴いて取り付けも行っており、巨大な装置もロボットなどを用いず、手作業で装着しています。大きな装置だと6~7人で3日

